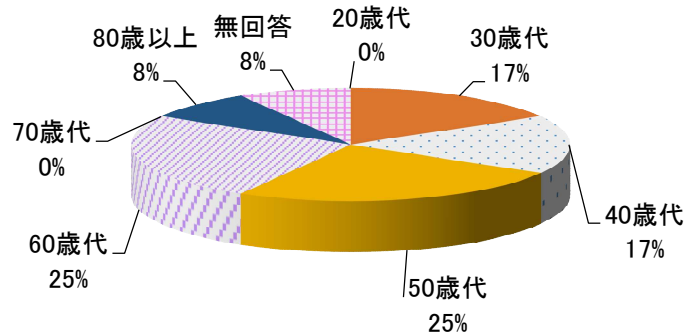


## 5 農業関係者アンケート調査結果

## 5 農業関係者アンケート調査

### (1) 回答者の属性

#### ① 年齢



### (2) 調査項目

農業関係者アンケートの調査項目は下記のとおり。

調査項目	設問番号
環境保全や環境に配慮した取り組みについて	設問1～設問3
栽培している農作物と環境の変化について	設問4～設問5
環境保全につながる活動の状況や認知度について	設問6～設問9
環境保全の取り組みに関する考えについて	設問10～設問11
回答者属性	年齢
自由回答	—

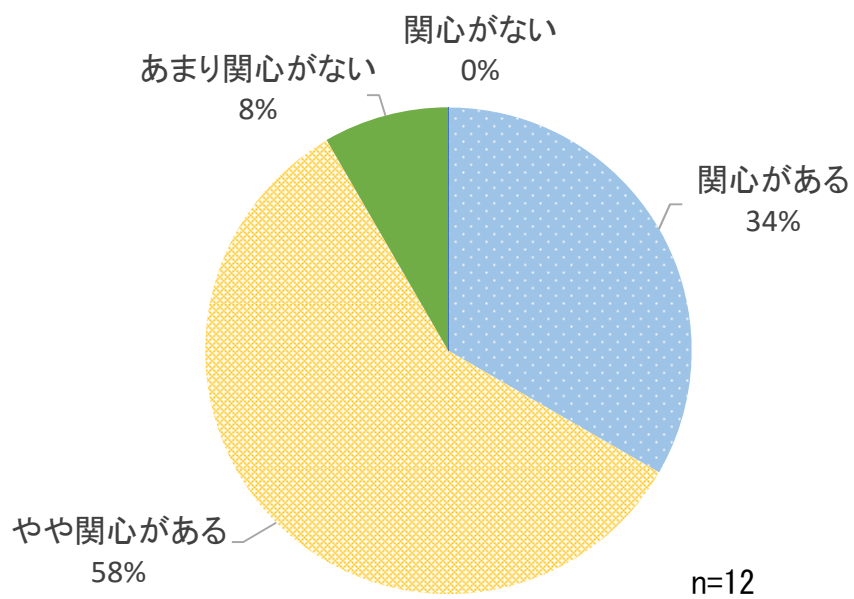
### (3) 調査項目

#### ■環境保全や環境に配慮した取り組みについて

**【設問1】 あなたは環境保全や環境に配慮した取り組みに関心がありますか。(1つのみ)**

<全体傾向>

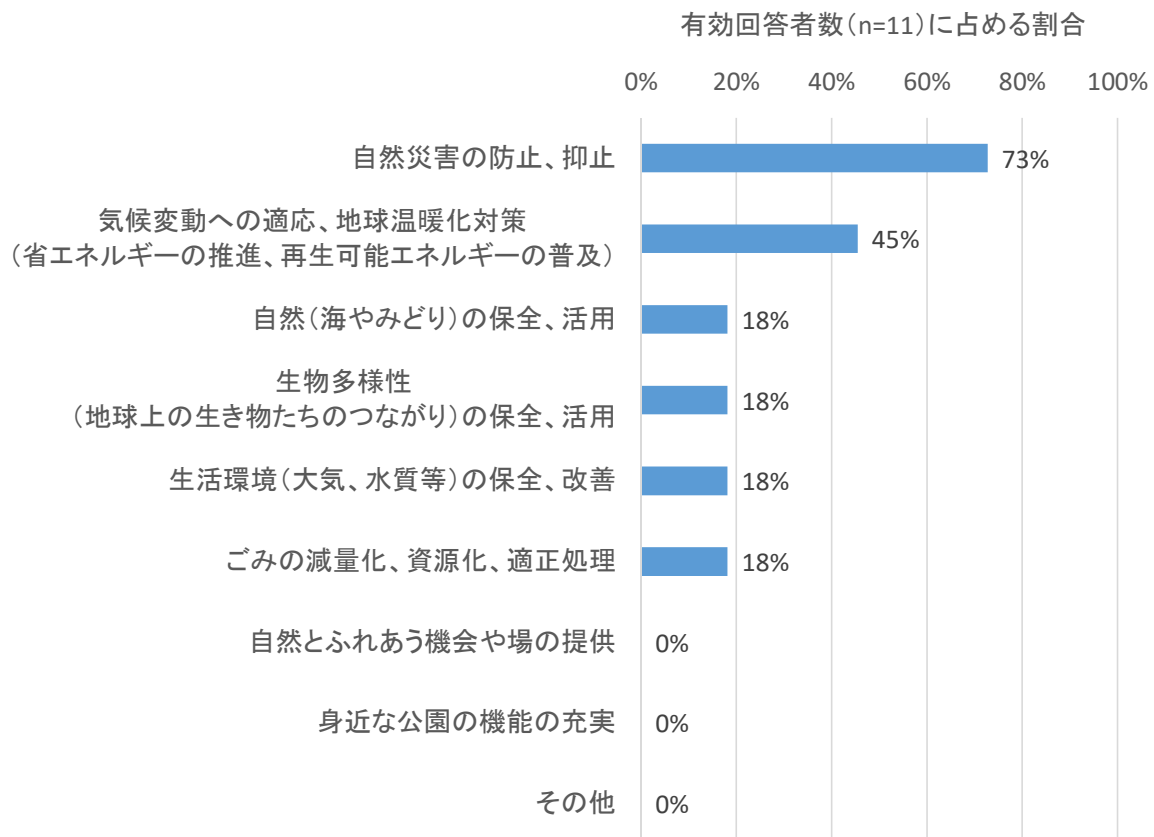
- 「関心がある」、「やや関心がある」の回答で、92%となっており、アンケートに回答した多くの農業関係者が環境や環境に配慮した取り組みに関心を持っていることが伺える。



**【設問2】 設問1で「ア. 関心がある」、「イ. やや関心がある」と答えた方にお尋ねします。  
あなたはどのようなことに関心がありますか。(2つまで)**

<全体傾向>

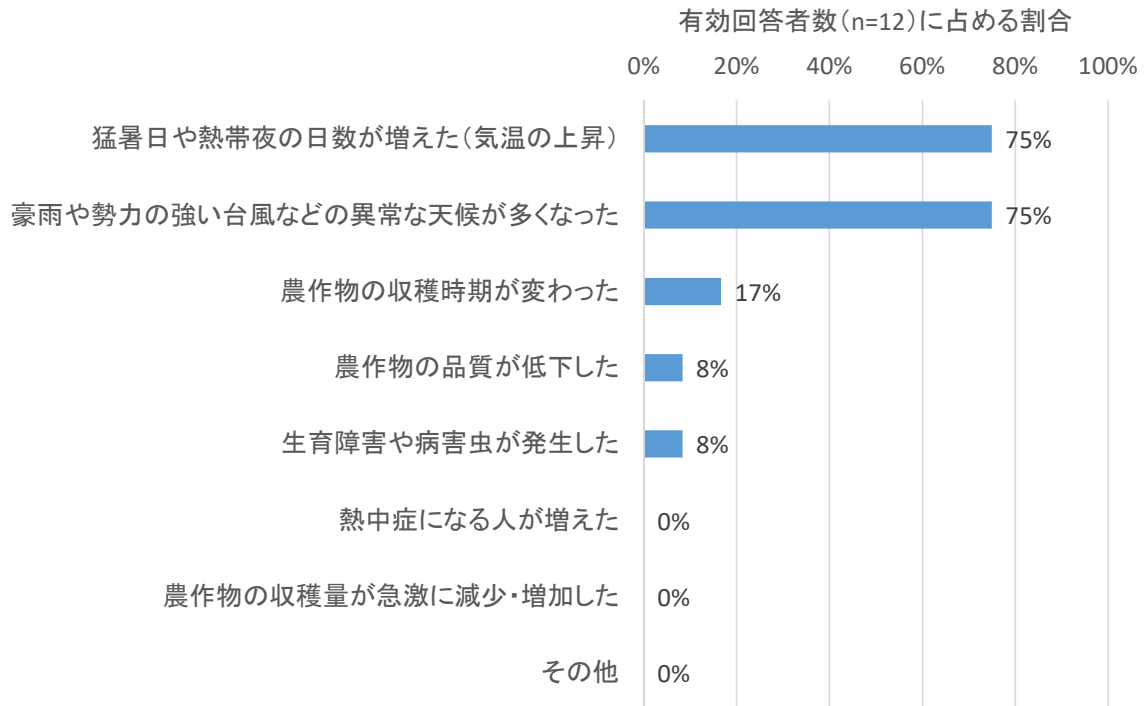
- 「自然災害の防止、抑止」が最も高く 73%で、市民と同様に傾向となっている。また次いで高いのは「気候変動への適応、地球温暖化対策」で市民と比べると高い傾向にある。



**【設問3】 気候や環境の変化による影響について、特に感じていることは何ですか。(2つまで)**

<全体傾向>

- 「猛暑日や熱帯夜の日数が増えた」「豪雨や勢力の強い台風などの異常な天候が多くなった」など、気候の変化を影響として感じている関係者が多いことが伺える。
- また、「農作物の収穫時期が変わった」「農作物の品質が低下した」「生育障害や病害虫が発生した」など、農作物への影響を実感している関係者も一定数いることが分かった。



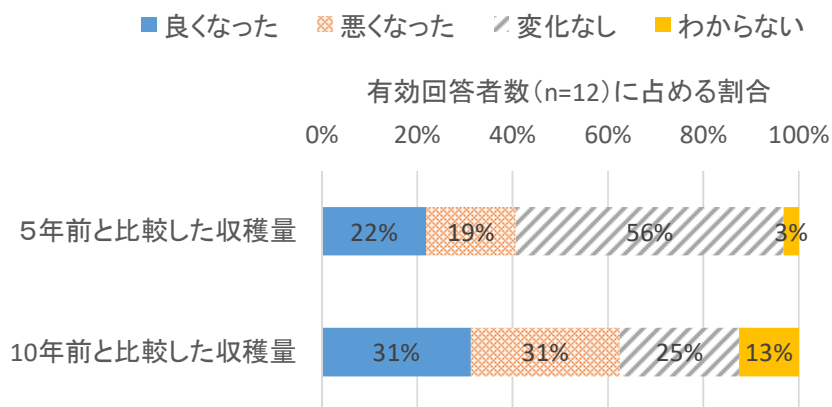
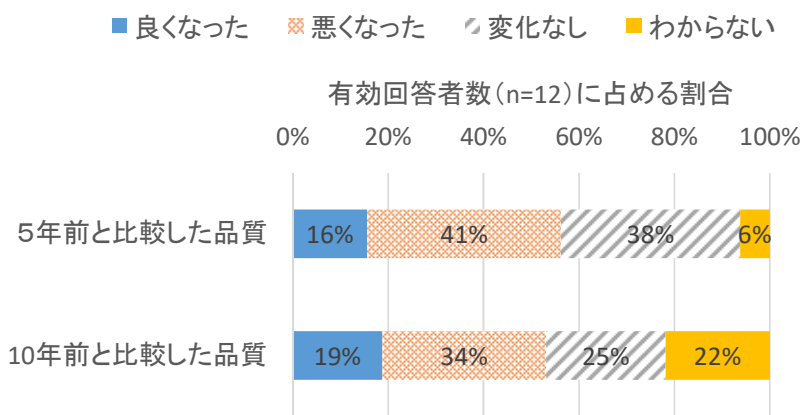
■栽培している農作物と環境の変化について

**【設問4】 あなたが主に栽培している農作物について、3つまでご記入ください。**

※基準年(比較時期)は令和元年(2019年)としてください。

<全体傾向>

- 品質については、5年前と比較して「悪くなった」が41%、10年前と比較して「悪くなった」が34%となり、品質が下がったとの回答が多いことが分かった。
- 収穫量については、5年前と比較して「変化なし」が56%と最も多くなった。10年前から比較すると「増えた」との回答が31%で最も多くなっており、収穫量が改善していることが伺える。



【収穫量】

農作物	生産場所	5年前との比較				10年前との比較			
		増えた	減った	変化なし	わからない	増えた	減った	変化なし	わからない
キャベツ	津久井、林、武山、須軽谷	0	2	7	0	2	2	4	1
トマト	林	1	0	1	0	1	0	0	1
ダイコン	林、須軽谷	0	1	0	1	0	1	0	1
カボチャ	津久井、須軽谷、長坂	0	0	4	0	1	2	1	0
キュウリ	林	0	0	1	0	0	0	1	0
ホウレンソウ	武山	0	1	0	0	0	1	0	0
ネギ	林	2	0	0	0	2	0	0	0
ミカン	津久井	0	0	1	0	0	1	0	0
ハクサイ	林	0	0	1	0	0	0	0	1
ナス	武山	0	1	0	0	0	1	0	0
ブロッコリー	林	1	0	1	0	1	0	1	0
スイカ	須軽谷	0	1	1	0	0	2	0	0
記載なし		3	0	1	0	3	0	1	0

【品質】

農作物	生産場所	5年前との比較				10年前との比較			
		増えた	減った	変化なし	わからない	増えた	減った	変化なし	わからない
キャベツ	津久井、林、武山、須軽谷	1	2	5	1	2	3	2	2
トマト	林	1	0	1	0	1	0	0	1
ダイコン	林、須軽谷	0	1	1	0	0	0	1	1
カボチャ	津久井、須軽谷、長坂	1	0	3	0	1	1	2	0
キュウリ	林	1	0	0	0	1	0	0	0
ホウレンソウ	武山	0	1	0	0	0	1	0	0
ネギ	林	1	1	0	0	1	0	0	1
ミカン	津久井	0	0	1	0	0	0	1	0
ハクサイ	林	0	1	0	0	0	0	0	1
ナス	武山	0	1	0	0	0	1	0	0
ブロッコリー	林	0	1	0	1	0	0	1	1
スイカ	須軽谷	0	2	0	0	0	2	0	0
記載なし		0	3	1	0	0	3	1	0

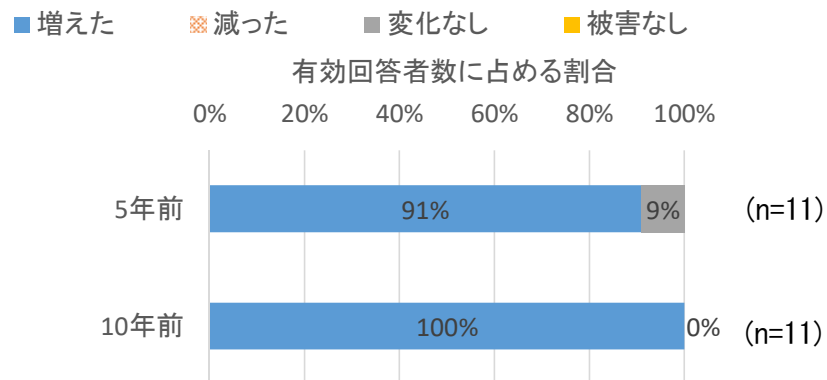
**【設問5】 農業を取り巻く状況についてご記入ください。**

**(5年前と10年前についてそれぞれ○印を1つ付けてください)**

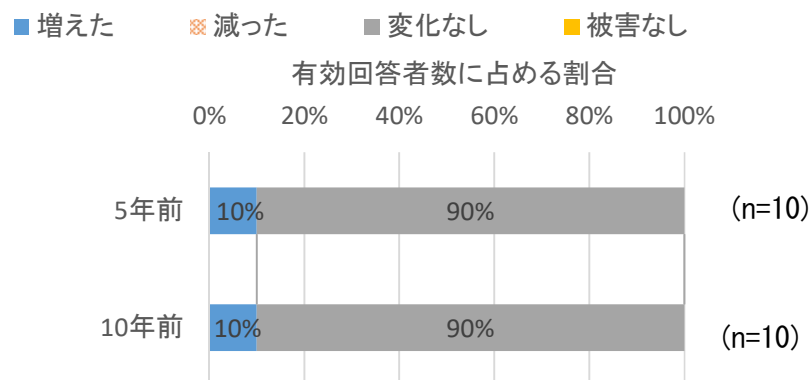
<全体傾向>

- 「野生動物による農業被害回数」「野生動物による農業被害の範囲」は、5年前および10年前から「増えた」との回答が大半となった。
- 「気候の変化による農作物への影響」も「増えた」との回答が多く、問4の設問で品質に変化があったとの回答に繋がる結果となった。
- 「地元への農作物の出荷量」も「増えた」との回答が多くなっており、市民の地元農作物への関心の高まりが伺える。

**【野生動物による農業被害回数】**

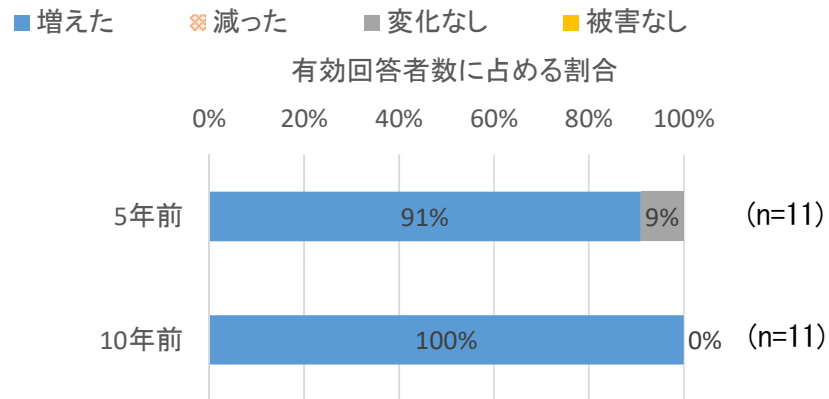


**【農業用水の水質等の悪化による農作物への影響】**

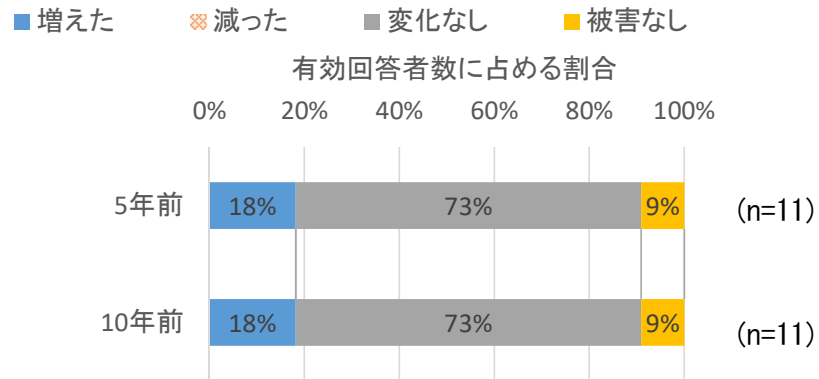




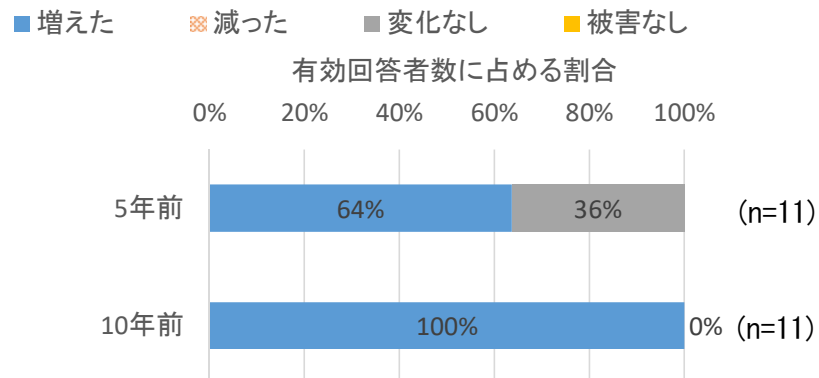
【野生動物による農業被害の範囲】



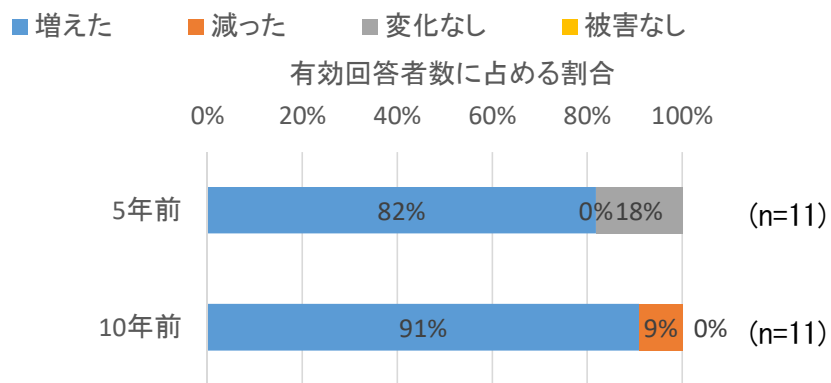
【土地の開発行為に伴う農作物への影響】



【気候の変化による農作物への影響】



【地元への農作物の出荷量】

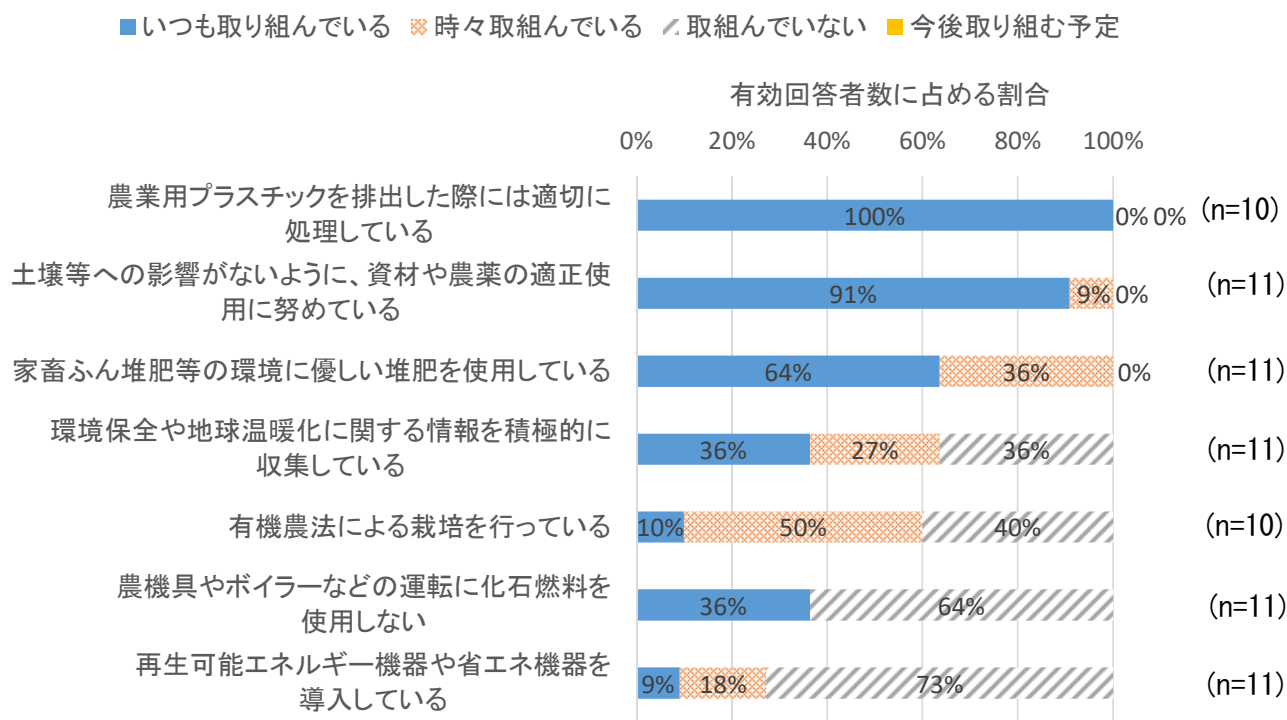


■環境保全につながる活動の状況や認知度について

**【設問6】 あなたは環境に配慮した以下の行動に取り組んでいますか。**  
**(項目ごとに○印を1つ付けてください)**

<全体傾向>

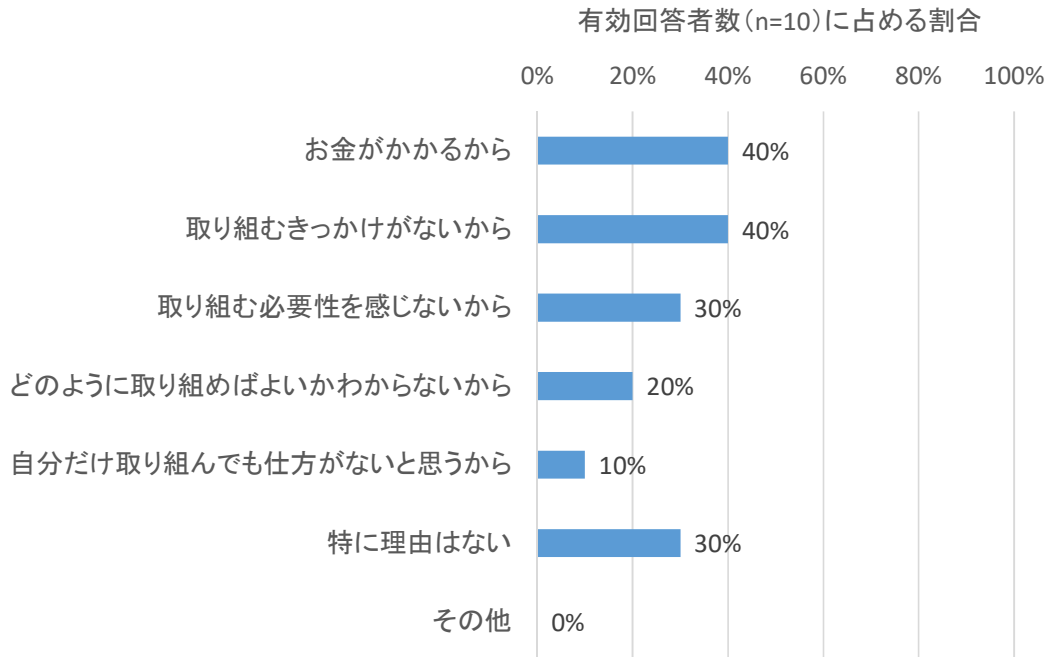
- 「農業用プラスチックを排出した際には適切に処理している」、「土壌等への影響がないように、資材や農薬の適正使用に努めている」、「家畜ふん堆肥等の環境に優しい堆肥を使用している」については、すべての回答者が「いつも取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答しており、環境に配慮した高い意識が伺える。
- 一方で「農機具やボイラーへの化石燃料使用」や「再生可能エネルギー機器・省エネ機器の導入」は取り組んでいる割合が低い結果となった。



【設問7】 設問6で1つでも「取り組んでいない」を選んだ方にお尋ねします。  
「取り組んでいない」主な理由は何ですか。(2つまで)

<全体傾向>

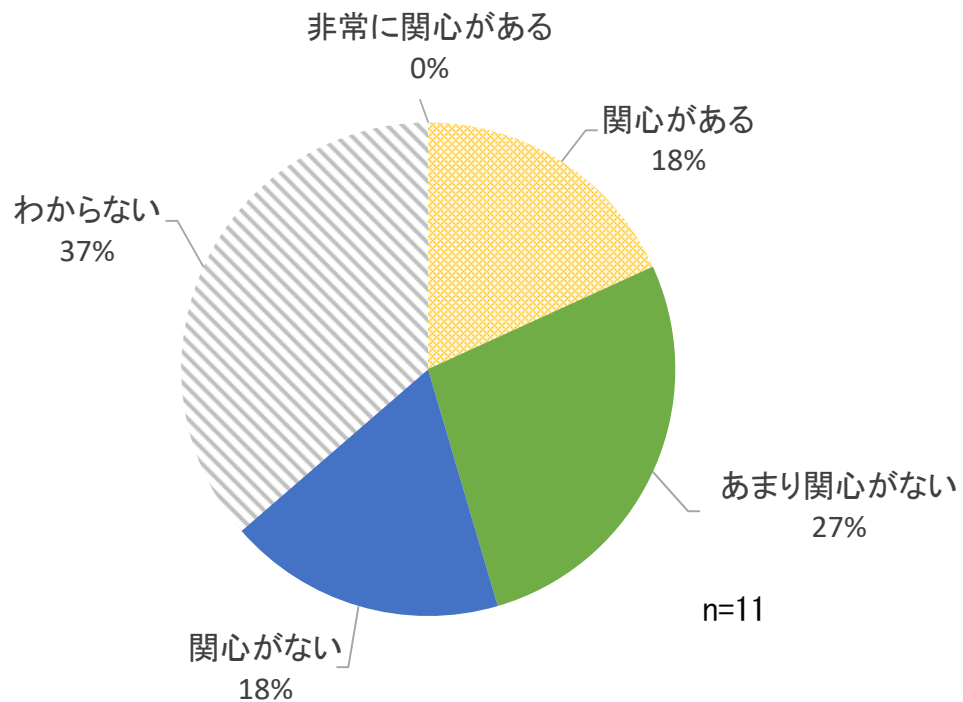
- 取り組んでいない主な理由は、「お金がかかるから」「取り組むきっかけがないから」が 40%で最も多くなつた。



【設問8】 現在、事業活動に SDGs(持続可能な世界を実現するための 17 のゴール、169 のターゲットから構成された国際的な目標)視点を取り入れることが注目されていますが、農業に SDGsの視点を取り入れることに関心はありますか。(1つのみ)

<全体傾向>

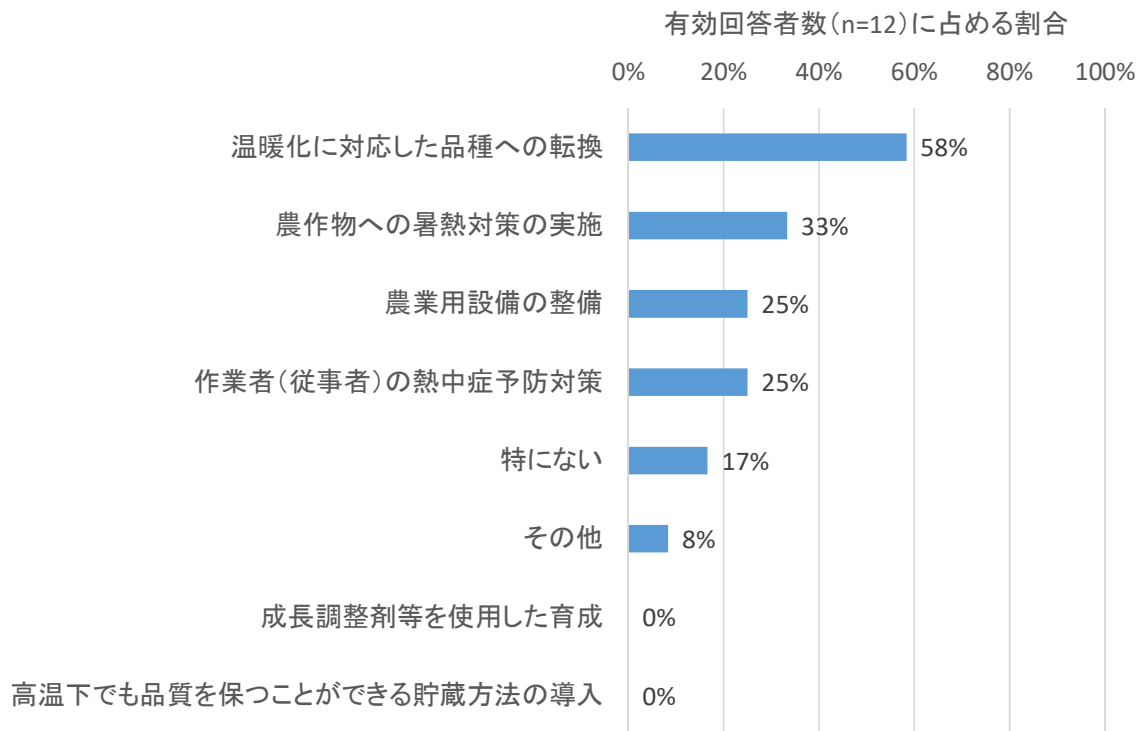
- 「あまり関心がない」「関心がない」の回答が 45%、わからないが 37%を占めており農業関係者の中で SDGs の内容や意義が浸透していないことが伺える。



**【設問9】 農業を営むうえで、気候や環境の変化への対策として取り組んでいることは何ですか。  
(2つまで)**

<全体傾向>

- 「温暖化に対応した品種への転換」「農作物への暑熱対策の実施」「農業用設備の整備」について一定数に取り組まれており、適応策として取り組みが進んでいることが伺える。

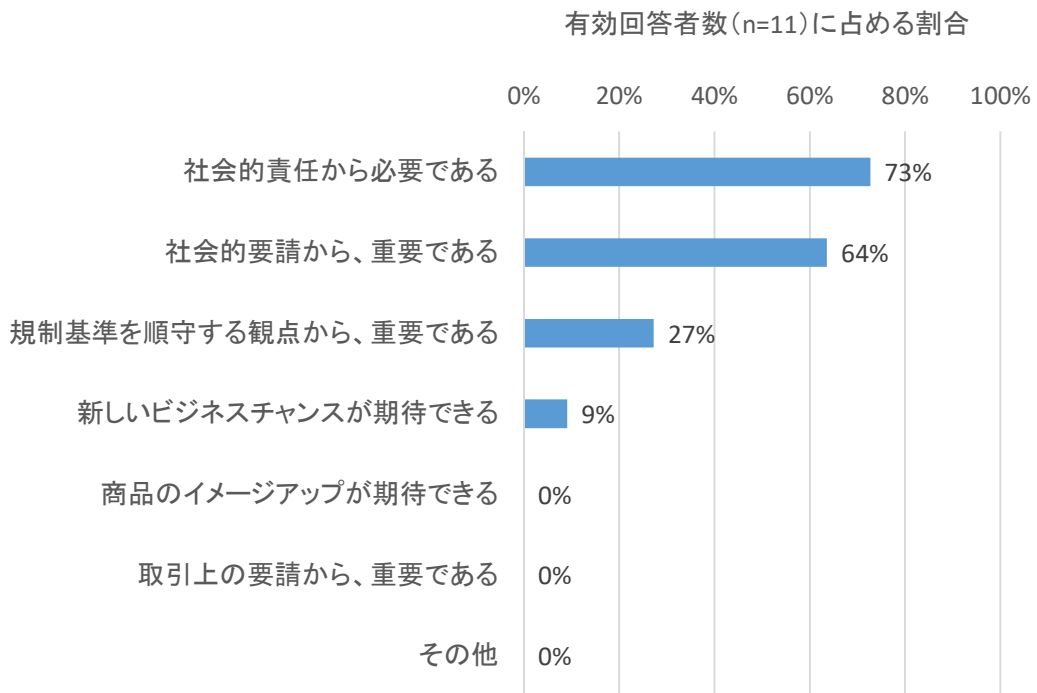


■環境保全の取り組みに関する考えについて

**【設問 10】 環境保全や地球温暖化防止の取り組みを行うことについて、どのように考えていますか。  
(2つまで)**

<全体傾向>

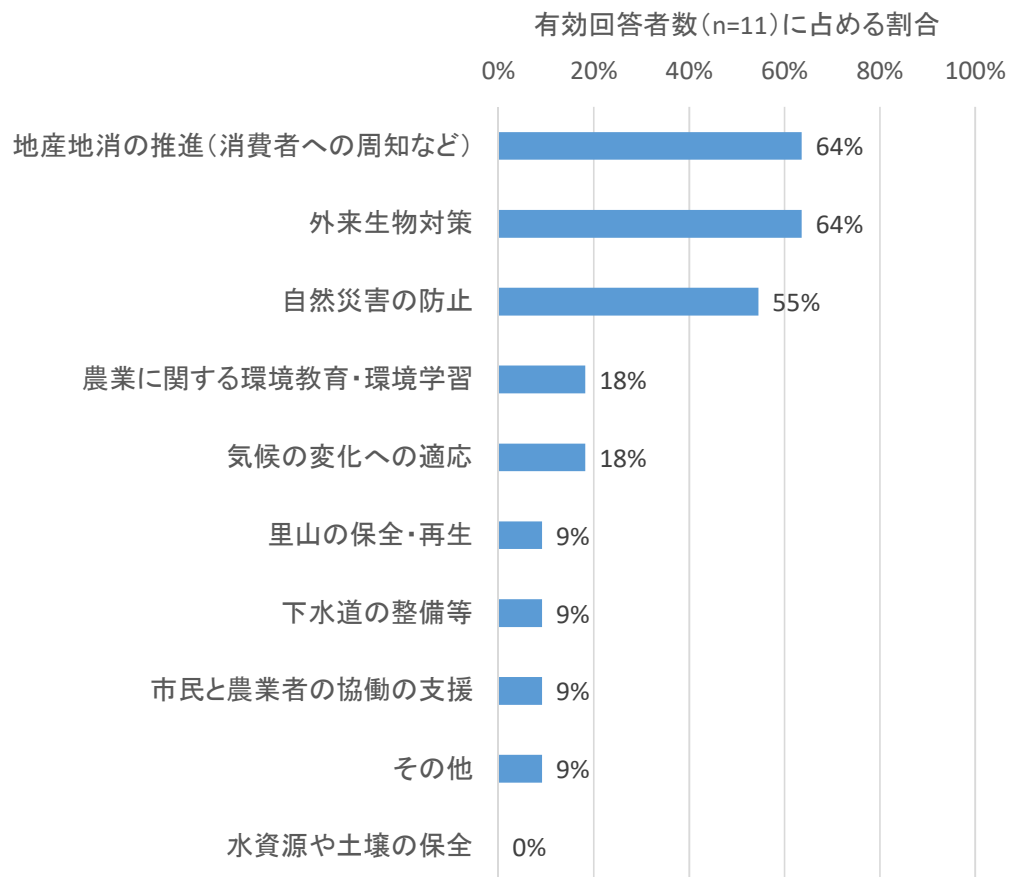
- 社会的責任や社会的要請から、温暖化防止の取り組みが重要と考えている関係者が多いことが分かった。
- 一方で、「新しいビジネスチャンスが期待できる」との回答は9%となった。



【設問 11】 今後、市に取り組んでほしい施策はどのようなものですか。(3つまで)

<全体傾向>

- 「地産地消の推進」と「外来生物対策」が 64%と最も多く、次いで「自然災害の防止」が 55%となった。
- 「地産地消の推進」については、市民アンケート設問3で身近な環境について地産地消が3番目に高い割合を占め、農業関係者アンケート設問5で地元への農作物の出荷量が増えたことから、取り組みが進んでいることが伺える。





【自由記載欄】このアンケートや市の環境に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

【回答3人、無回答9人】

※同様の趣旨のご意見は集約しています。

農作物の保全(2件)	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・カラスが年々増え被害も年々増加している。</li><li>・本気でウサギ、カラス、タヌキなどの駆除をしてもらわないと今後の農業生産は難しくなる。アミなども動物により穴があけられてしまう。</li></ul>
地球温暖化対策(1件)	
	<ul style="list-style-type: none"><li>・最近、台風による被害が多く、それに対しての迅速な対応をしていただきたい。</li></ul>

#### (4) 農業関係者アンケート調査票

### 横須賀市の環境についてのアンケートご協力をお願い

現在、横須賀市では、令和4年度からの新たな環境基本計画及び地球温暖化対策実行計画の策定に着手し、検討を進めています。

今回お送りしたアンケートは、農業関係者のみなさまの現状を把握するとともに、環境施策や環境に対する思いなどをお伺いし、計画づくりに活用させていただくために実施するものです。

お忙しい中、お手数をおかけしますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

令和2年(2020年)8月

横須賀市長

上地克明

#### ■アンケート調査について

- ・アンケートは、無記名です。
- ・調査票は、ランダムに封入しているため、回答者が特定されることはありません。
- ・この調査票は、よこすか葉山農業協同組合様を通じて、農業関係者80人の方にお渡ししています。
- ・回答された内容は、すべて統計的に処理し、目的以外に利用することはありません。
- ・調査結果は、後日、市ホームページ等に掲載する予定です。
- ・このアンケートは、株式会社オリエンタルコンサルタンツに業務委託し、横須賀市が実施するものです(同封の返信用封筒のあて先(提出先)は委託業者になっています)。

#### ■回答方法について

アンケートをご記入いただき、**8月28日(金)まで**にご回答(ご投函)ください。

- ・設問ごとに該当するもの(複数回答の設問もあります)に○印を付けてください。
- ・一部、記述いただく部分もあります。
- ・調査票を同封の返信用封筒(無記名・切手不要)に入れ、郵便ポストにご投函ください。

#### ■お問い合わせ先

このアンケートに関するご不明な点は、下記までお問い合わせください。

横須賀市 環境政策部 環境企画課

TEL 046-822-9661 FAX 046-821-1523 e-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

■環境保全や環境に配慮する取り組みについて

**設問1** あなたは環境保全や環境に配慮した取り組みに関心がありますか。(1つのみ)

- ア. 関心がある ⇒ **設問2** 以降へ
- イ. やや関心がある ⇒ **設問2** 以降へ
- ウ. あまり関心がない ⇒ **設問3** 以降へ
- エ. 関心がない ⇒ **設問3** 以降へ

**設問2** 設問1で「ア. 関心がある」、「イ. やや関心がある」と答えた方にお尋ねします。  
あなたはどのようなことに関心がありますか。(2つまで)

- ア. 自然(海やみどり)の保全、活用
- イ. 生物多様性(地球上の生き物たちのつながり)の保全、活用
- ウ. 自然災害の防止、抑止
- エ. 生活環境(大気、水質等)の保全、改善
- オ. 気候変動への適応、地球温暖化対策(省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの普及)
- カ. ごみの減量化、資源化、適正処理
- キ. 自然とふれあう機会や場の提供
- ク. 身近な公園の機能の充実
- ケ. その他( )

**設問3** 気候や環境の変化による影響について、特に感じていることは何ですか。(2つまで)

- ア. 猛暑日や熱帯夜の日数が増えた(気温の上昇)
- イ. 熱中症になる人が増えた
- ウ. 豪雨や勢力の強い台風などの異常な天候が多くなった
- エ. 農作物の収穫量が急激に減少・増加した
- オ. 農作物の品質が低下した
- カ. 生育障害や病害虫が発生した
- キ. 農作物の収穫時期が変わった
- ク. その他( )

■栽培している農作物と環境の変化について

設問4 あなたが主に栽培している農作物について、3つまでご記入ください。

※基準年(比較時期)は令和元年(2019年)としてください。

回答例	栽培している作物		栽培場所	
	キャベツ		津久井	
	5年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	5年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない
	10年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	10年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない

1	栽培している作物		栽培場所	
	5年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	5年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない
	10年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	10年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない

2	栽培している作物		栽培場所	
	5年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	5年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない
	10年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	10年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない

栽培している作物		栽培場所		
3	5年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	5年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない
	10年前と比較した収穫量(1つのみ)			
	増えた	減った	変化なし	わからない
	10年前と比較した品質(1つのみ)			
	良くなった	悪くなった	変化なし	わからない

**設問5** 農業を取り巻く状況についてご記入ください。

(5年前と10年前についてそれぞれ○印を1つ付けてください)

	状況	経年変化	増えた	減った	変化なし	被害なし
ア	野生動物による 農業被害回数	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
イ	野生動物による 農業被害の範囲	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
ウ	気候の変化による 農作物への影響	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
エ	農業用水の水質等の 悪化による農作物への影響	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
オ	土地の開発行為に伴う 農作物への影響	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
カ	地元への農作物の出荷量	5年前と比較して				
		10年前と比較して				
その他	(自由記載欄)					

■環境保全につながる活動の状況や認知度について

**設問6** あなたは環境に配慮した以下の行動に取り組んでいますか。

(項目ごとに○印を1つ付けてください)

	取 組 み 状 況	取 り 組 ん で い る い つ も	取 り 組 ん で い る 時 々	取 り 組 ん で い な い	取 り 組 む 予 定 今 後
項 目					
ア	有機農法による栽培を行っている				
イ	家畜ふん堆肥等の環境に優しい堆肥を使用している				
ウ	土壌等への影響がないように、資材や農薬の適正使用に努めている				
エ	農業用プラスチックを排出した際には適切に処理している				
オ	農機具やボイラーなどの運転に化石燃料を使用しない				
カ	再生可能エネルギー機器や省エネ機器を導入している				
キ	環境保全や地球温暖化に関する情報を積極的に収集している				
ク	その他( )				

**設問7** 設問6で1つでも「取り組んでいない」を選んだ方にお尋ねします。

「取り組んでいない」主な理由は何ですか。(2つまで)

- ア. お金がかかるから
- イ. 取り組む必要性を感じないから
- ウ. 取り組むきっかけがないから
- エ. どのように取り組めばよいかわからないから
- オ. 自分だけ取り組んでも仕方がないと思うから
- カ. 特に理由はない
- キ. その他( )

**設問8** 現在、事業活動に エスディージーズ SDGs(持続可能な世界を実現するための17のゴール、169のターゲットから構成された国際的な目標)視点を取り入れることが注目されていますが、農業にSDGsの視点を取り入れることに関心はありますか。(1つのみ)

- ア. 非常に関心がある
- イ. 関心がある
- ウ. あまり関心がない
- エ. 関心がない
- オ. わからない

**設問9** 農業を営むうえで、気候や環境の変化への対策として取り組んでいることは何ですか。

(2つまで)

- ア. 温暖化に対応した品種への転換
- イ. 農作物への暑熱対策の実施
- ウ. 農業用設備の整備
- エ. 成長調整剤等を使用した育成
- オ. 高温下でも品質を保つことができる貯蔵方法の導入
- カ. 作業(従事)者の熱中症予防対策
- キ. 特になし
- ク. その他( )

■環境保全の取り組みに関する考えについて

**設問10** 環境保全や地球温暖化防止の取り組みを行うことについて、どのように考えていますか。

(2つまで)

- ア. 社会的責任から必要である
- イ. 新しいビジネスチャンスが期待できる
- ウ. 商品のイメージアップが期待できる
- エ. 社会的要請から、重要である
- オ. 取引上の要請から、重要である
- カ. 規制基準を順守する観点から、重要である
- キ. その他( )

**設問11** 今後、市に取り組んでほしい施策はどのようなものですか。(3つまで)

- ア. 水資源や土壌の保全
- イ. 里山の保全・再生
- ウ. 下水道の整備等
- エ. 農業に関する環境教育・環境学習
- オ. 市民と農業者の協働の支援
- カ. 地産地消の推進(消費者への周知など)
- キ. 自然災害の防止
- ク. 外来生物対策
- ケ. 気候の変化への適応
- コ. その他( )

■最後に、あなたのことについてお聞きします。

あなたの年齢を以下の中からお選びください。(1つのみ)

- ア. 10 歳代    イ. 20 歳代    ウ. 30 歳代    エ. 40 歳代    オ. 50 歳代  
カ. 60 歳代    キ. 70 歳代    ク. 80 歳代以上

■おわりに

このアンケートや市の環境に関するご意見などがありましたら、ご記入ください。

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。  
8月28日(金)までにご回答(ご投函)いただきますよう、お願いいたします。